

各 位

会 社 名 株 式 会 社 き も と
(略称 K I M O T O)
(URL <https://www.kimoto.co.jp/>)
代表者名 代表取締役会長兼社長 木本 和伸
(コード番号 7908 東証スタンダード)
問合せ先 取締役 管理本部長 山田 資子
(TEL 050-3154-9000)

中期経営計画について

(2023年3月期～2025年3月期)

当社は、当社グループを取り巻く経営環境を踏まえ、持続的に成長する企業を目指し、このたび2025年3月期までの「第5次中期経営計画」を策定しましたのでお知らせいたします。

概要

1. 基本理念

K I M O T Oは、技術開発型の企業としてグローバルに発展することにより、顧客・株主及び従業員の満足を得ることに努め、地域の発展と繁栄に寄与し、地球環境をまもり、未来に向けて社会とともに前進します。

2. 長期ビジョン

当社グループは、フィルム中心の物質的製造とデジタルツイン中心の非物質的製造の融合により、地球環境と技術にこだわる総合製造サービス業を目指します。

3. 第5次中期経営計画の基本方針

当社グループは、グローバル企業として継続的かつ収益性の高い企業を目指すとともに、環境フレンドリーな企業を目指し進めてまいります。

フィルム事業は、多様化するお客様へのニーズに応えるため、各種素材を活かした高付加価値製品の開発・製造に挑戦し、当社技術の一つでもある塗布液でも世の中に貢献してまいります。

デジタルツインの構築に貢献するデータ加工技術は、精度のある高品質なデータ作成にこだわり、建設業及び製造業のDXへ向けて技術を発揮し、グローバルに展開してまいります。

地域貢献から始めたK I M O T Oファームは、デジタル農業の活用や水耕栽培への挑戦、農産物加工品の拡充に注力することで黒字化を目指し、地域の皆様に喜んでいただける活動を継続してまいります。

4. 中期経営目標

当社グループの第5次中期経営計画において目標とする指標は以下の通りです。

	2023年3月期	2024年3月期	2025年3月期
売上高（百万円）	13,000	14,000	16,000
営業利益（百万円）	1,000	1,500	2,300

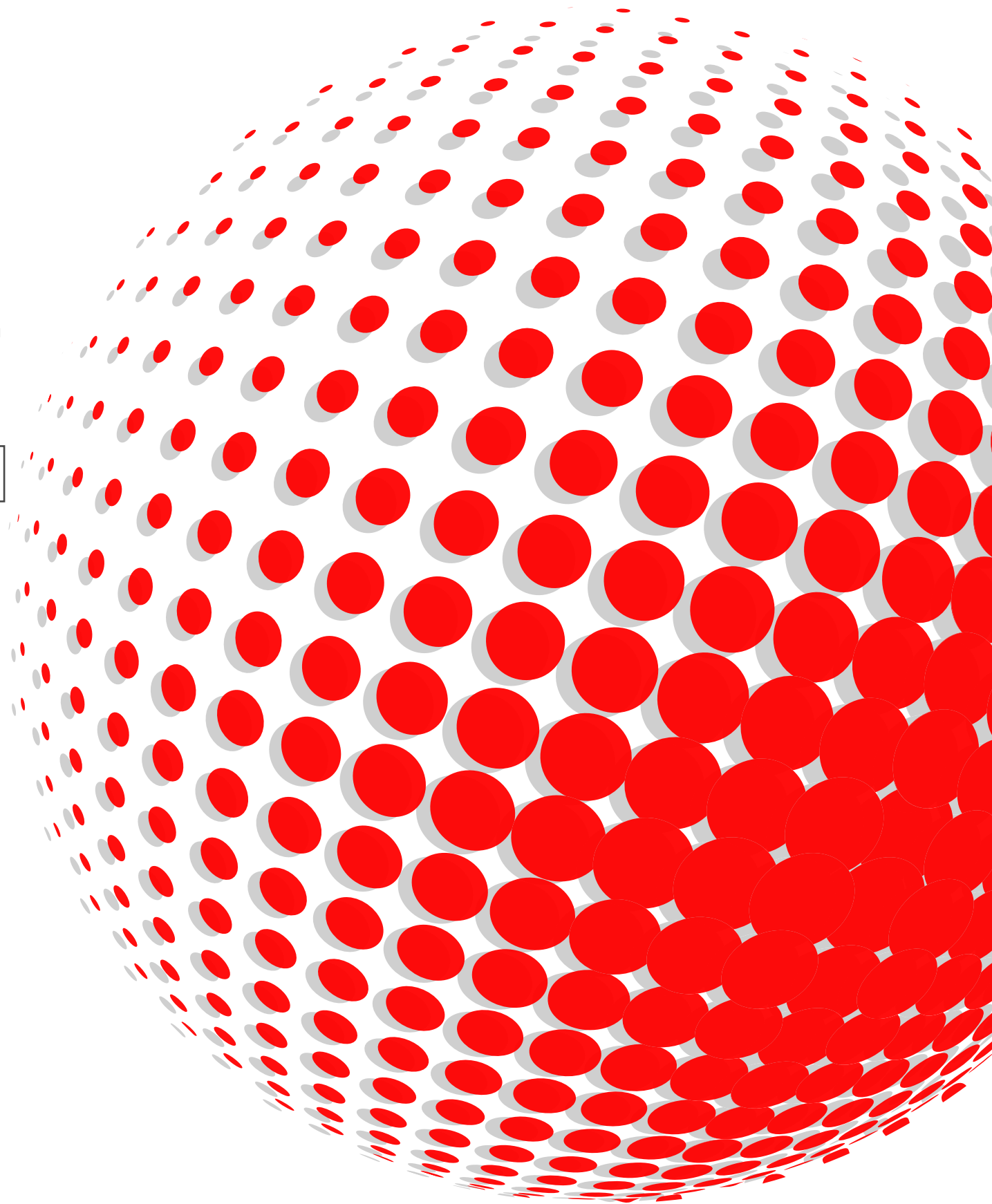
詳細につきましては、添付資料をご参照ください。

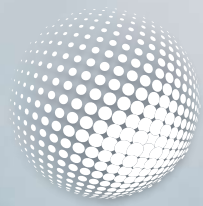
以上

第5次中期経営計画

2023年3月期－2025年3月期

2022年5月13日





第5次中期経営計画

物質的製造

非物質的製造

モノ × DATA

環境と技術に妥協しない製造サービス業へ



第5次中期経営計画

IoT to IOE

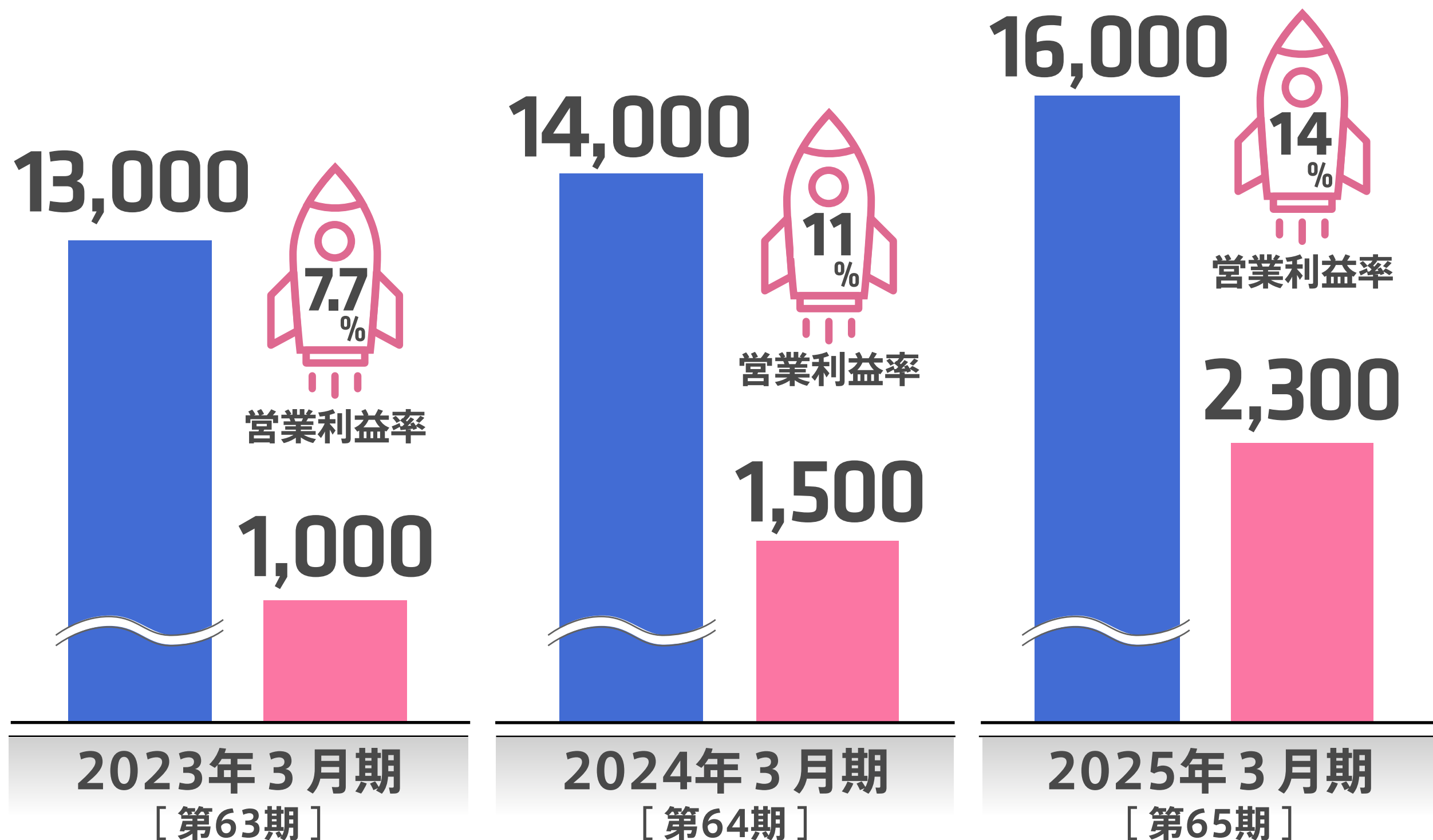
人と未来を守る環境フレンドリーな企業へ



中期経営目標 [連結]

単位：百万円

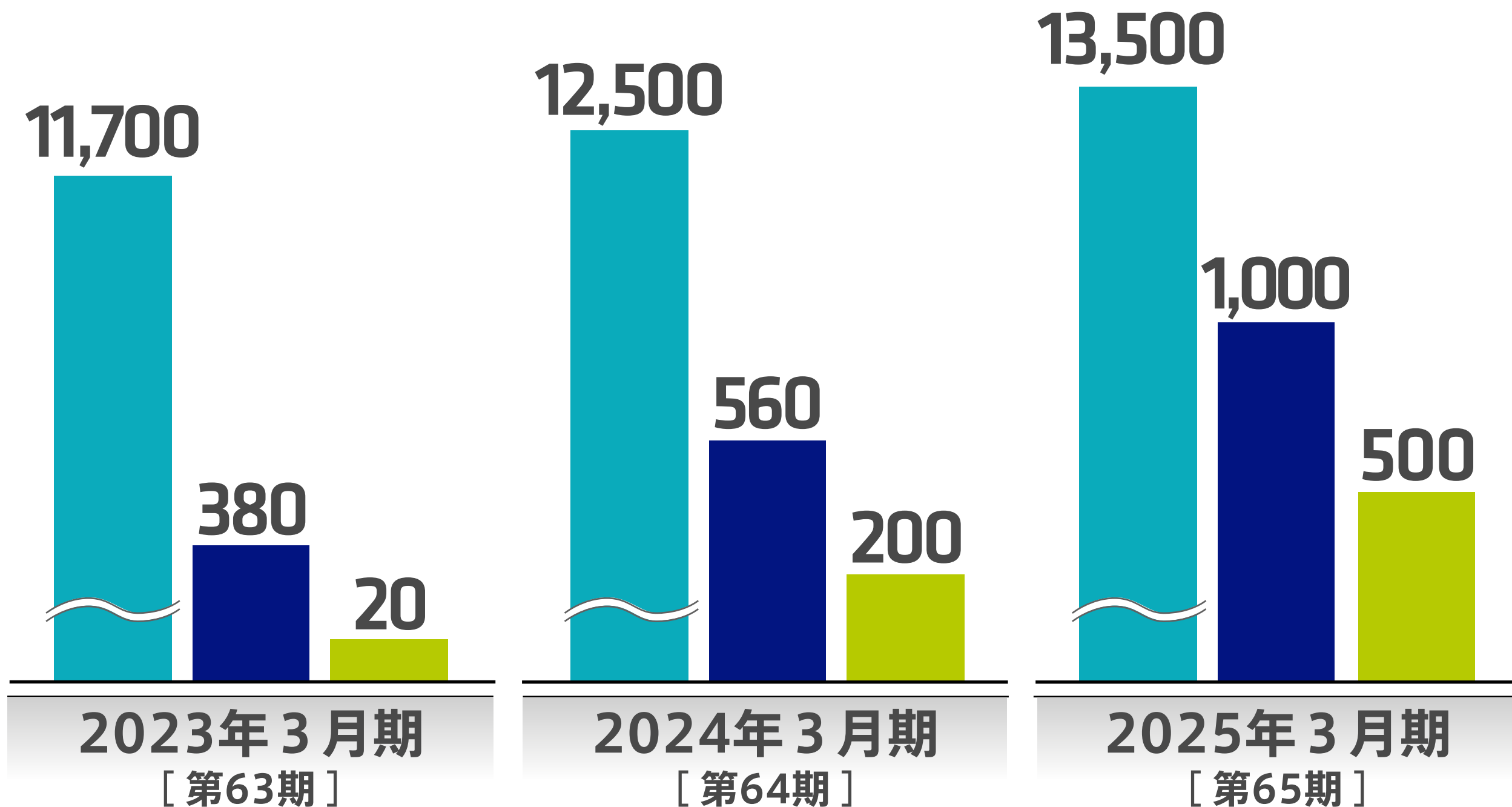
■ 売上高 ■ 営業利益



フィルム事業

単位：百万円

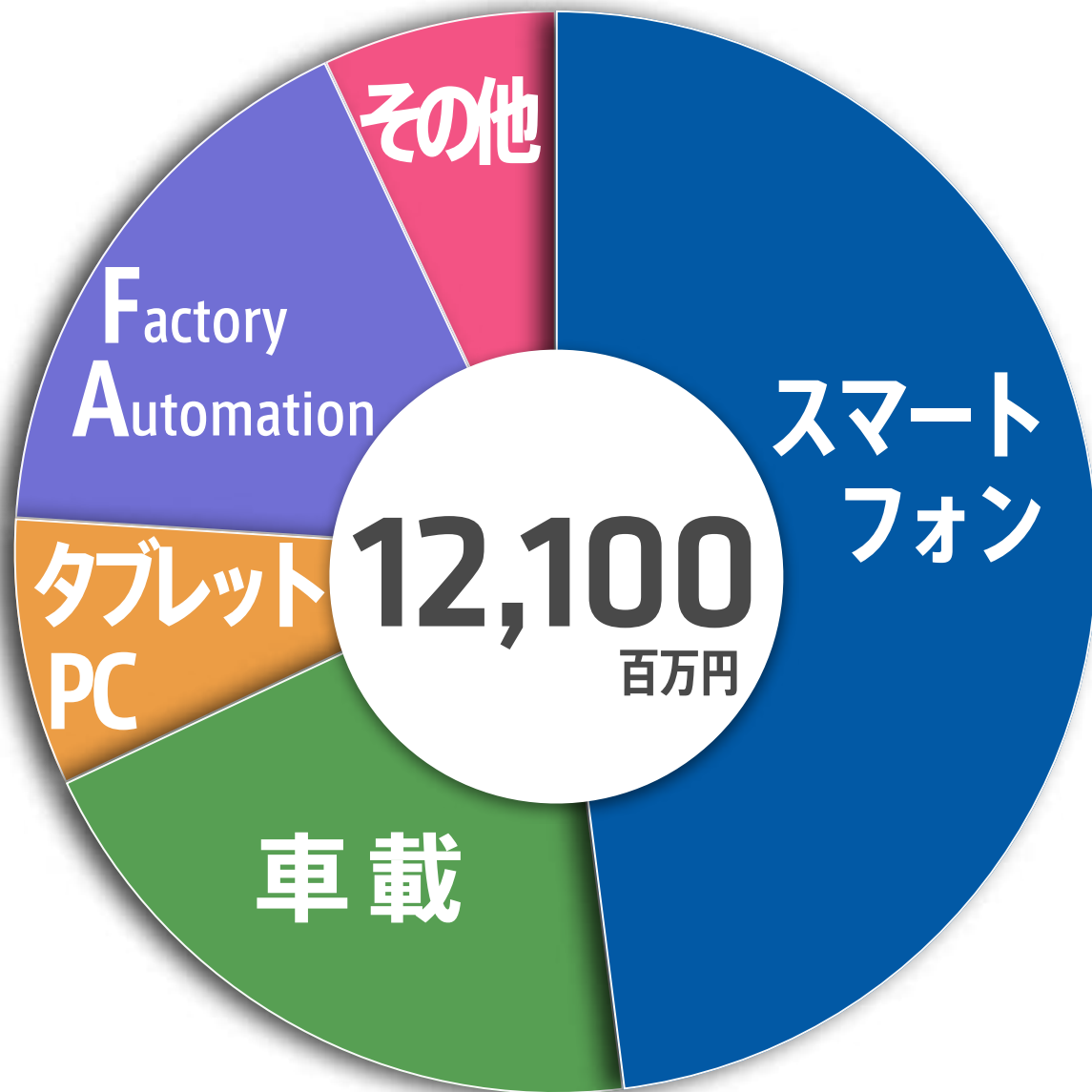
フィルム
新素材
液



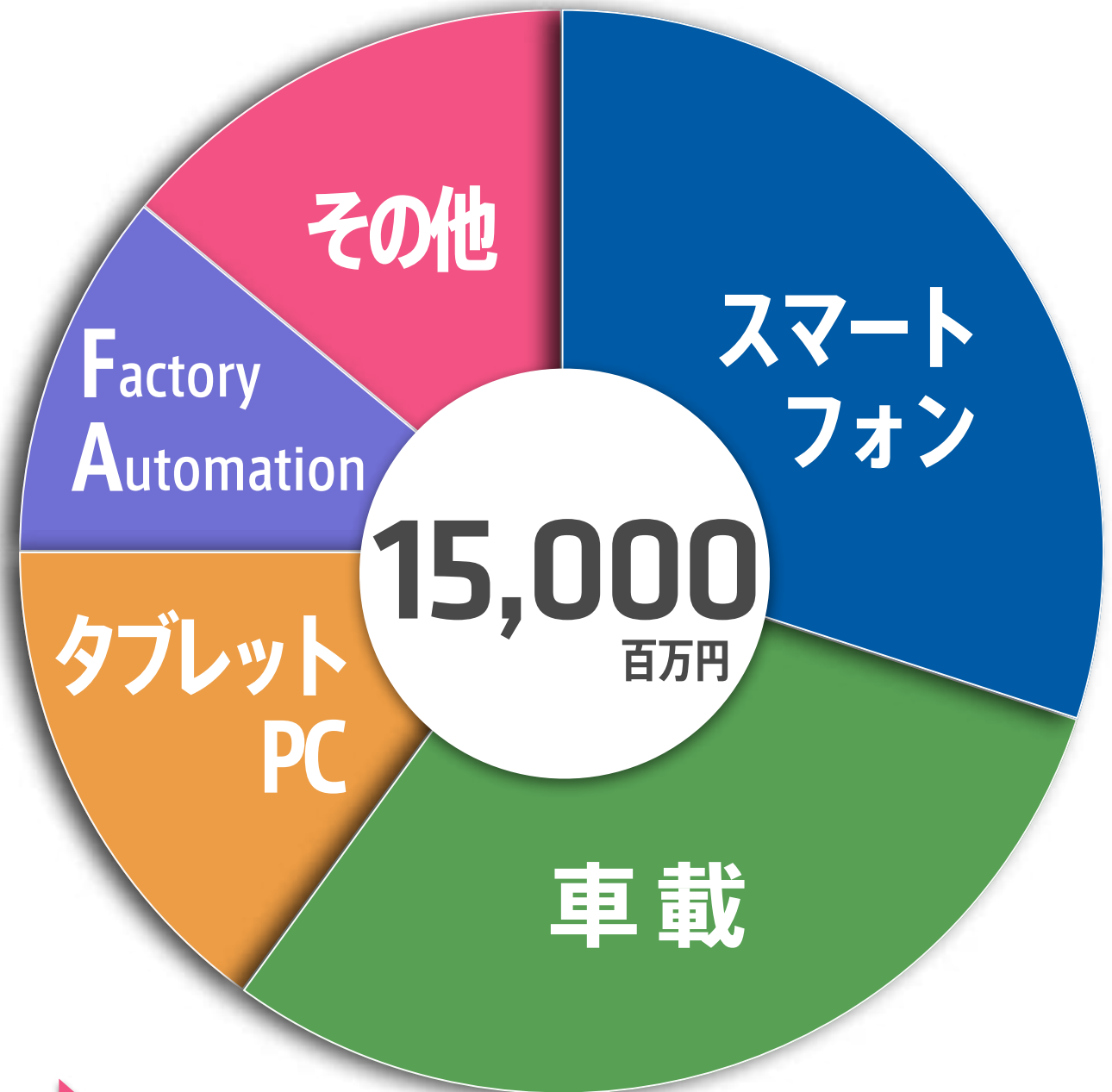
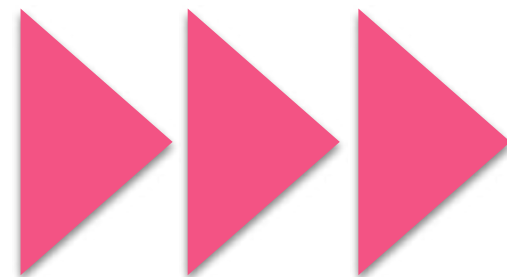


バランスの良い売上構成へ

単位：百万円



2023年3月期
[第63期]



2025年3月期
[第65期]



世界のトレンドをつなげる

5G

モビリティ

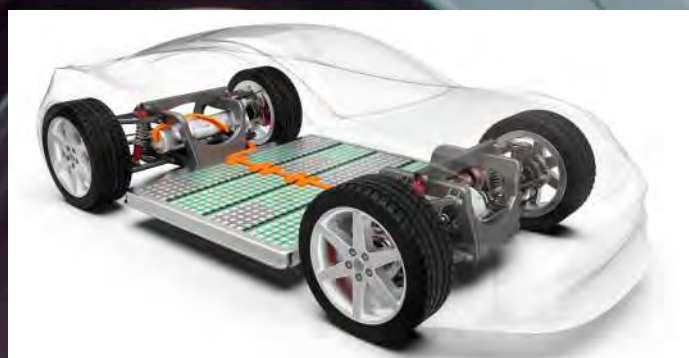
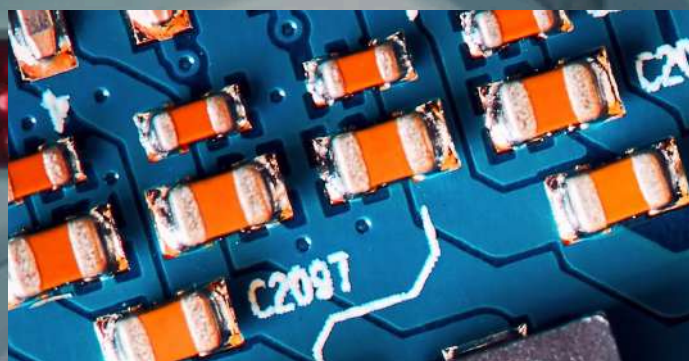
メディカル

インターフェース

家電

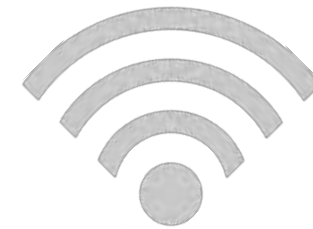


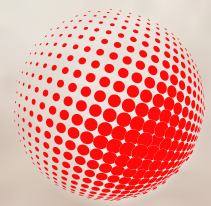
モビリティー





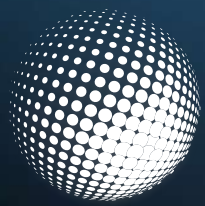
家電の進化 [例：冷蔵庫]





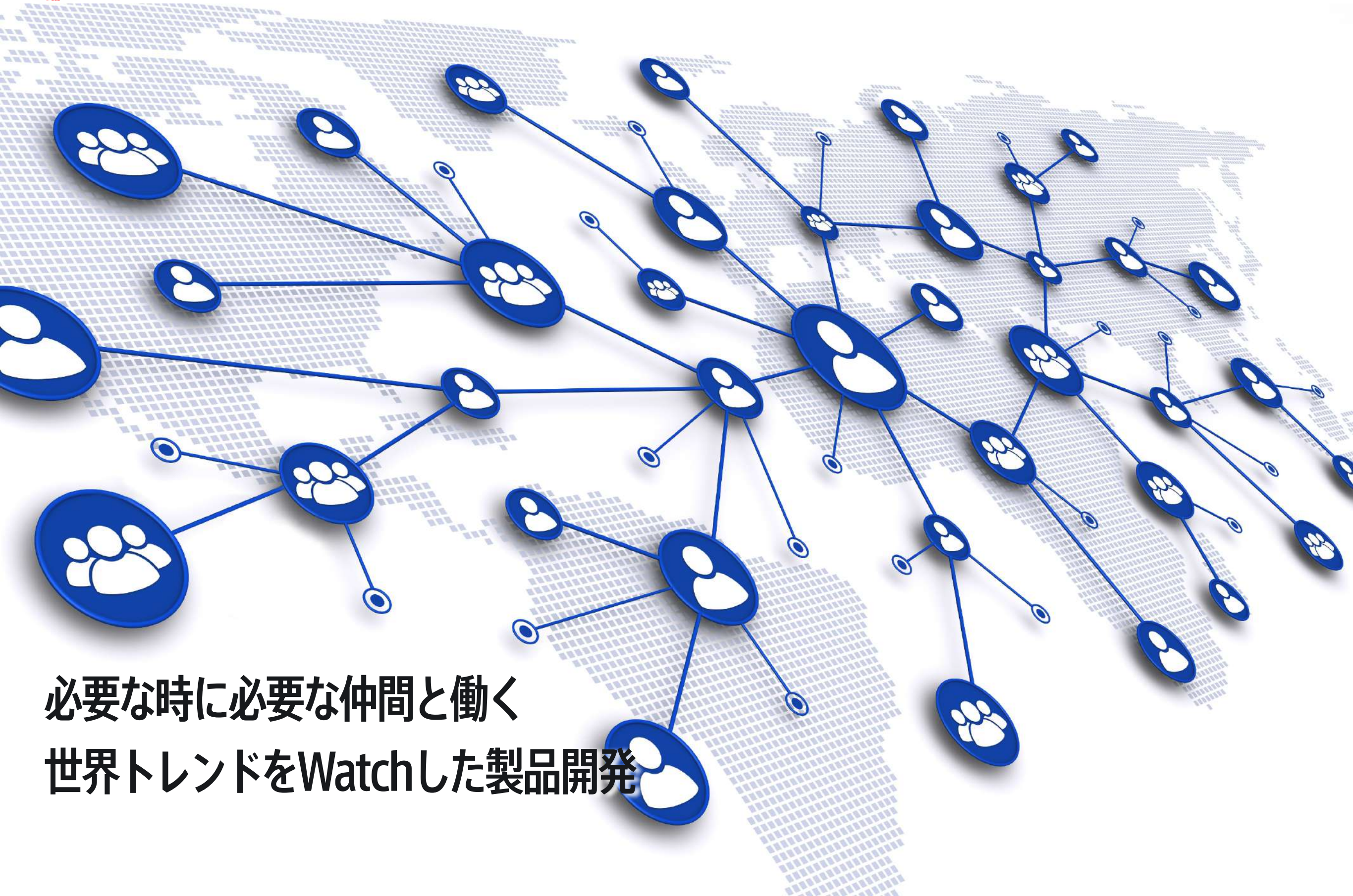
メディカル





インターフェース

地球規模の仮想事業部 [World Wide Force]



必要な時に必要な仲間と働く
世界トレンドをWatchした製品開発

GISからDXの技術改革

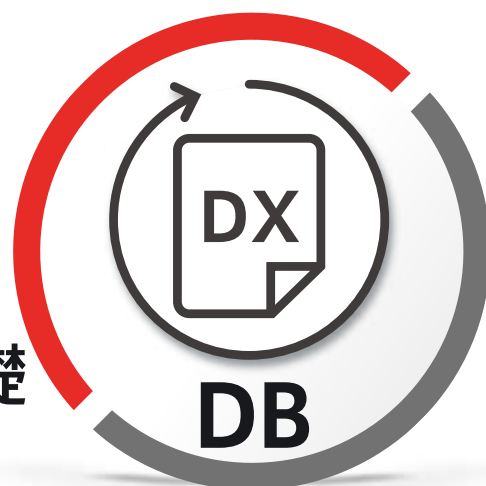
GIS▶▶▶DX

デジタル技術による改革

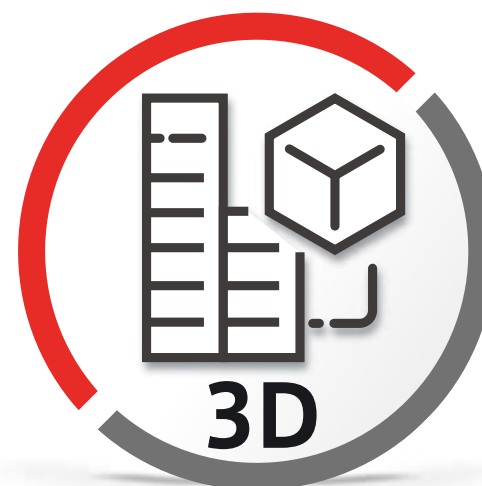


KIMOTOが提案するDX

DXの基礎



DB



3D

3Dモデル



UAV

ドローン技術



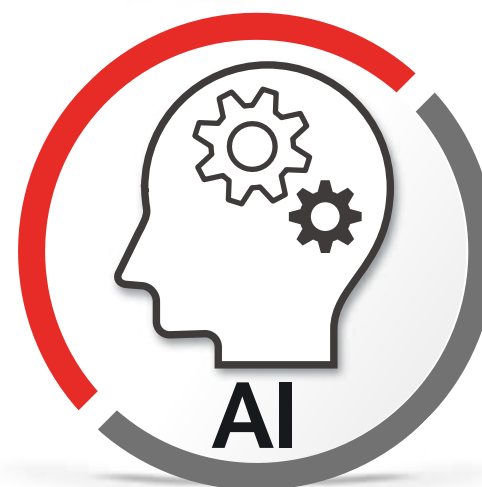
VR

シミュレーション



RPA

事務作業効率化



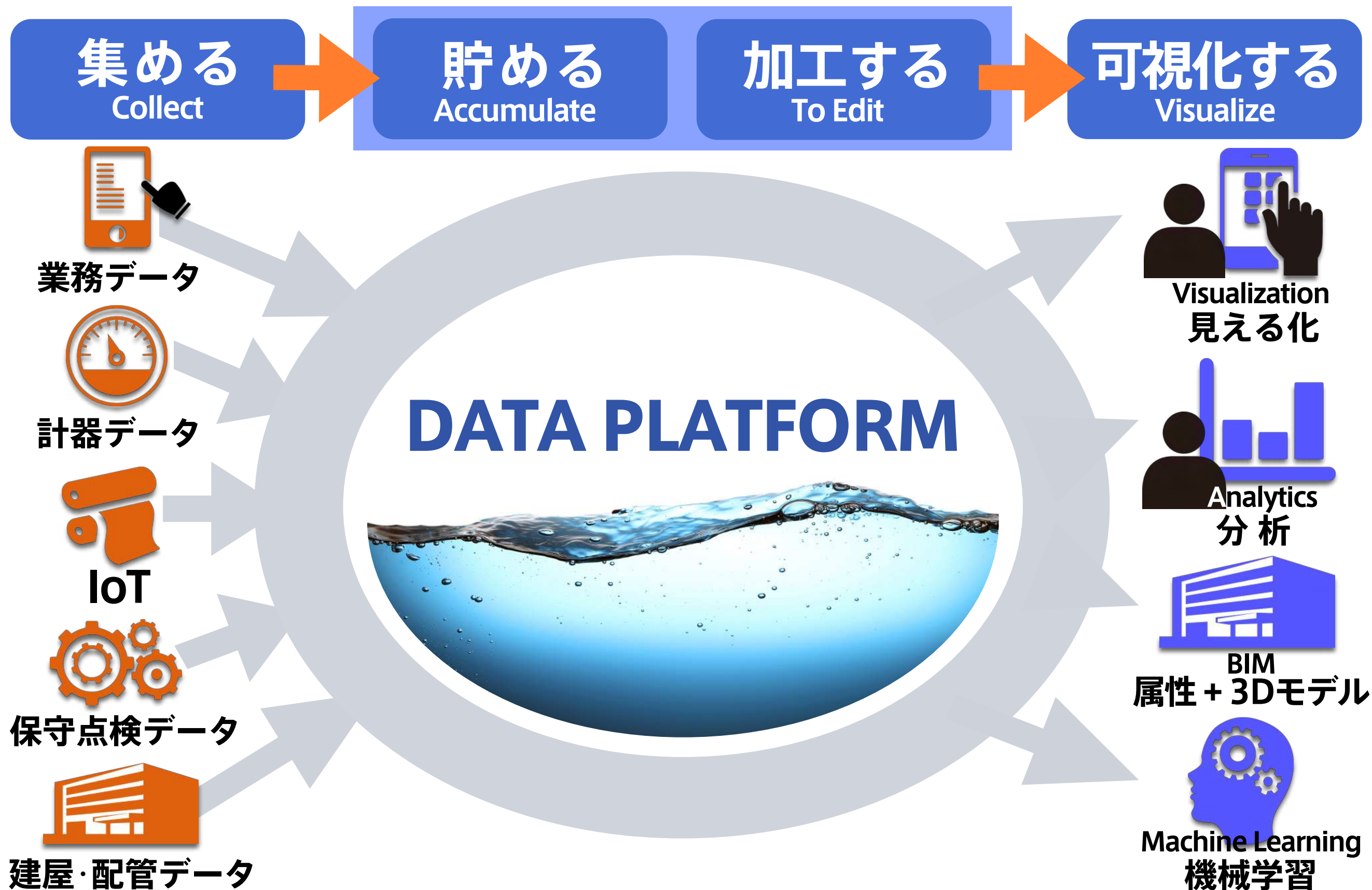
AI

生産効率アップ



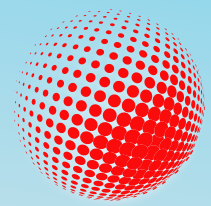
DXで製造業に貢献

KIMOTOが提案する製造業DX





Digital Twinで土木業界に貢献



土木業界の動き

2021
年度

国土強靱化
5カ年計画スタート

2023
年度

BIM原則化

2024
4月

労働時間上限規制

2025

生産性20%UP

2021
年度

2023
年度

2024
4月

2025

環境フレンドリー

2025年

電力・燃料排出量 50%削減

2030年

GHG排出量 50%削減

2050年

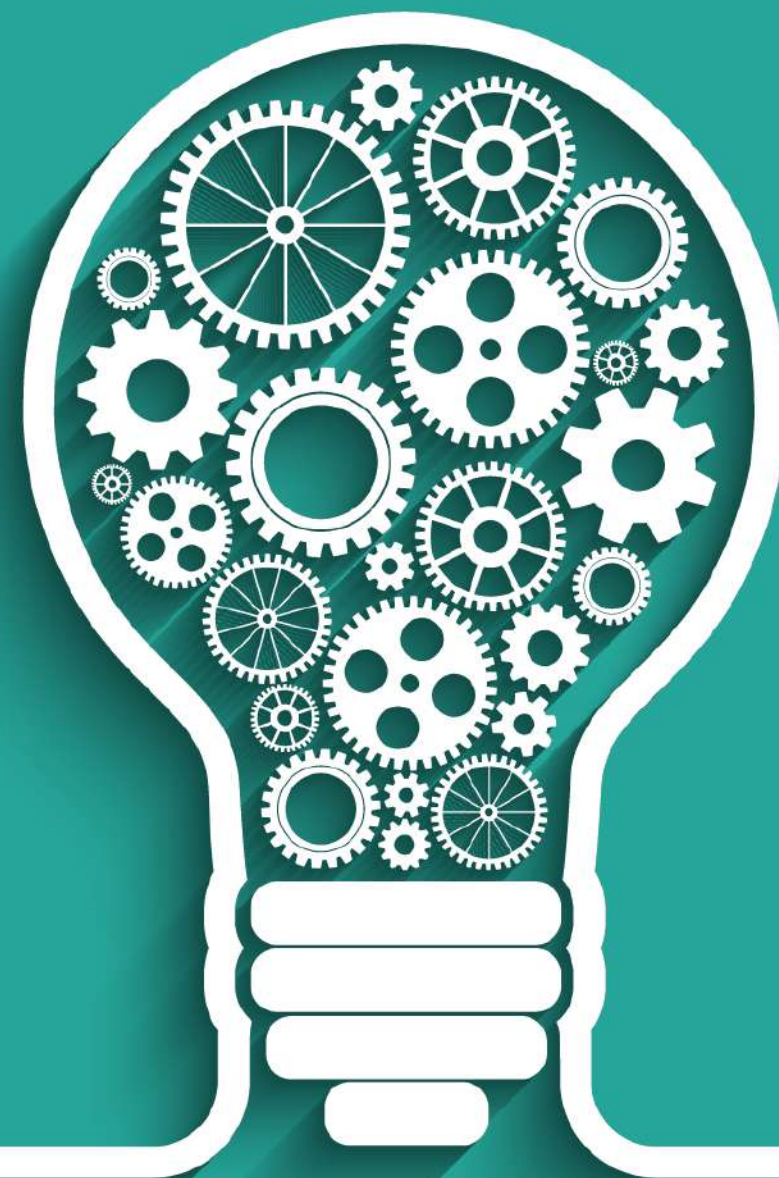
カーボンニュートラル

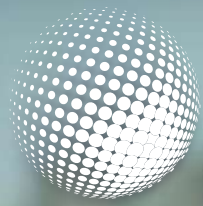


挑戦と改革

新技術への
挑戦

ワークフロー
改革





新たな技術が環境を守る

環境フレンドリーな高付加価値品の開発



液製品



基材変更



新たな技術が環境を守る

既存
製造



新規
製造

サンドブラスト
非接触塗工の増加

インクジェット塗工
無溶剤・水系材料

有機溶剤削減



ワークフロー改革

KIMOTO開発・製造

生産性
向上

データ管理

フレキシブル

開発の
スピードUP

見える化

週休3日

環 境





ワークフロー改革 場所にとられない分業制の確立



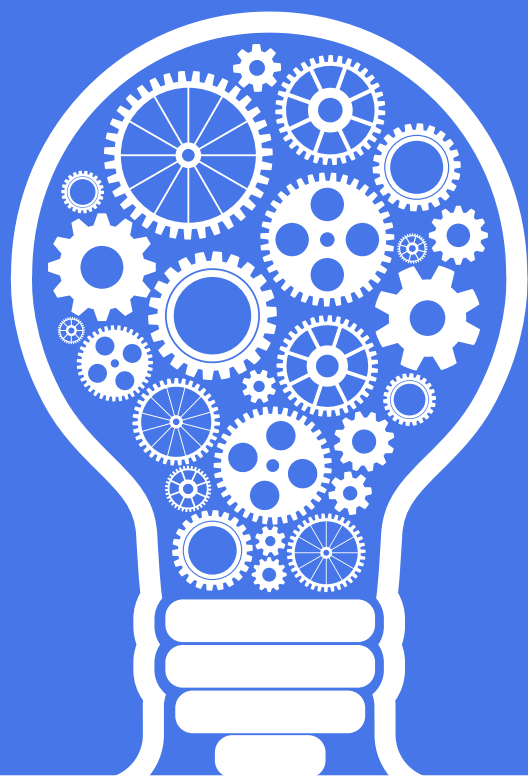


改革の設備投資

単位：百万円

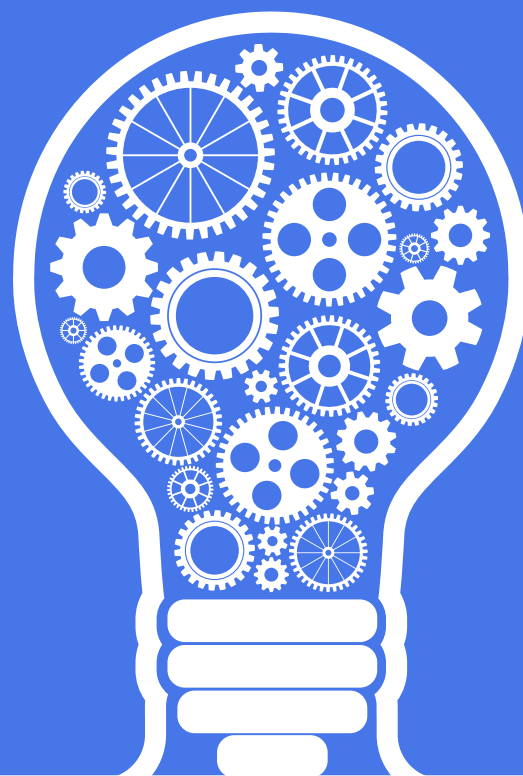
新規ビジネス

1,700



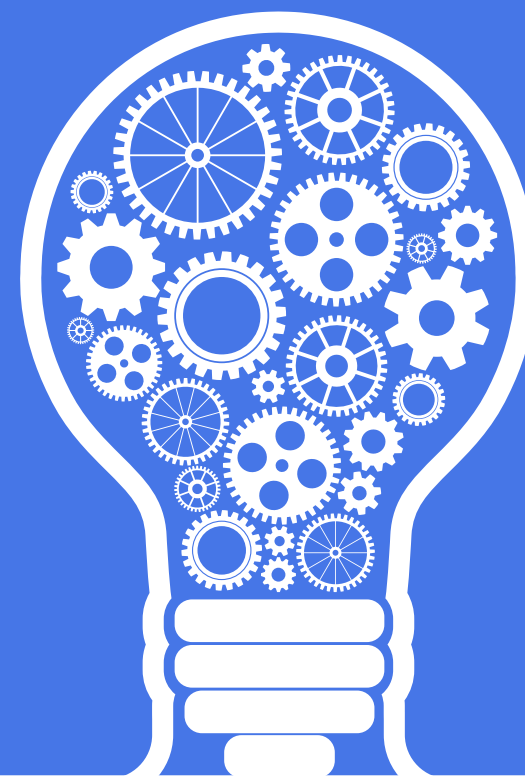
環境

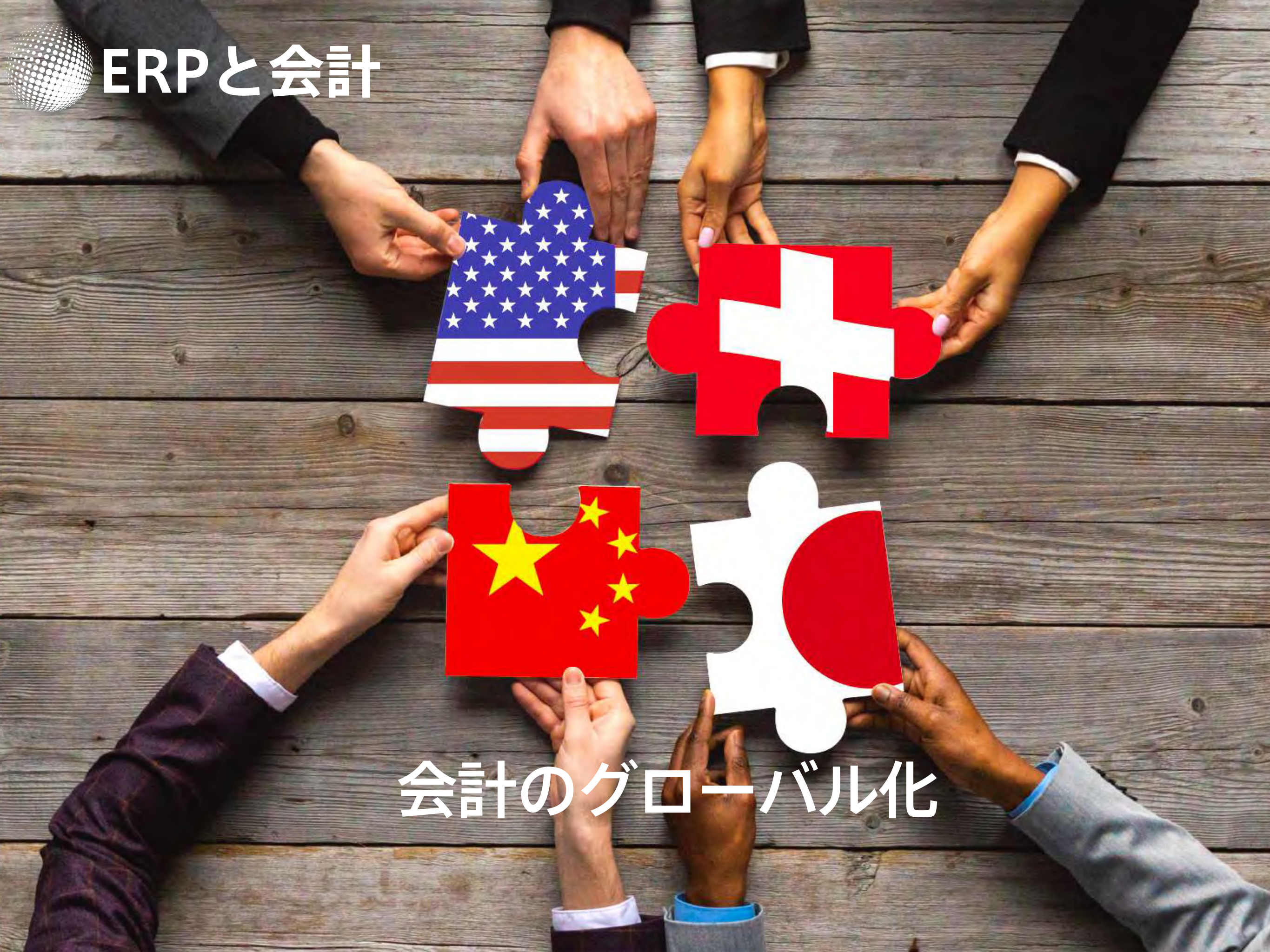
1,500



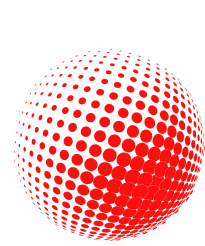
ワークフロー改革

1,300





会計のグローバル化



働く環境を整える

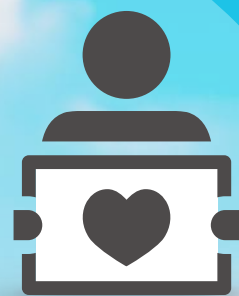


グローバル人事制度導入

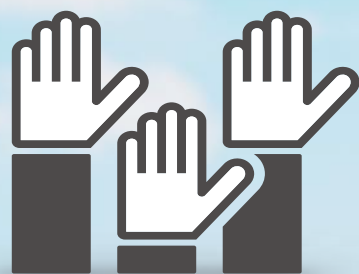
週休3日



業務フロー改革



人事データDX化



WORKシェア





KIMOTO FARM

【日本酒・お米・ダリアおよび
各加工品の販売】





働き方改革コンサルティング

【 少子高齢化に伴う労働人口の減少に対応した
自らの経験値に基づくノウハウを提供 】







100年輝き続ける企業をめざし

KIMOTO

人と未来を守る環境フレンドリーな企業へ